

「くらしを守る」

～ 事故や事件からくらしを守る ～

教科書出版社名（東京書籍）

○ 小学校（４）年 教科等（社会）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

- ・資料を読み取り、気づいたことや疑問などを記す力。
- ・疑問を解決するために資料を活用しようとする力。
- ・聞き取ったり、調べたりしたことをノートにまとめる力。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・教科書や副読本以外にも調べられるように、学校図書館から資料を事前に準備する。
- ・児童が聞き取り活動をした後、さらに調べたいことが出てきたときに資料を活用できるように準備する。

○ 単元計画（全１９時間）

- ①単元のめあてづくり : 1 時間
- ②火事からくらしを守る : 9 時間
- ③事故や事件からくらしを守る : 9 時間

○ 学習の展開（全９時間）

第1次 出合う	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府の事故件数の変化の資料を提示し、グラフを読み取って気づいたことや疑問などをノートに書き出し交流する。 ・一枚の写真資料から気づいたことを出し合い、事件、事故が起こったら、どのような人がどのように協力をしているのかを資料からまとめる。
第2次 調べる まとめる 広げる	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中での警察の仕事や、安全なまちづくりのための地域での取組みについて聞き取りをしたり、調べたりする。（児童が知りたいことを教員がクイズにして、資料を活用して答えを考えさせる活動に変更。） ・聞き取ったことや調べたことをノートにまとめる。 ・警察の仕事や地域の取組みについて交流する。
第3次 いかす	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを生かして、まちの安全マップをつくる。

【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から、さまざまなことに気づくことができ、学習課題へとつながった。 ・児童が知りたいことを調べられるようにクイズ形式にすることで、必要な資料を取捨選択し、回答することができた。 ・児童が意欲的に学習をすすめることができた。
② 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が調べたいと思うことと教員の予想とがズレ、準備していた図書資料の活用にはいたらなかった。そのため、急遽、児童の知りたいことを調べられる資料を準備した。
③ 児童の感想・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は、資料を使って答えを考えるのが難しかったけど、だんだんとわかるようになって楽しかった。 ・もっとこんな社会の勉強をしたい。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

<ul style="list-style-type: none"> ・学習を進めていく中で生じてきた児童の疑問を調べられるように単元を計画した。 ・児童の疑問をクイズにして、資料を活用することで資料から必要な情報を見つけようと一生懸命に取り組む姿があった。

(別添資料)

No.	NDC	シリーズ名	書名	備考
1	302	イラスト案内	社会のしくみ図鑑	
2	31	まちの施設たんけん⑤	消防署	
3	31	日本を守る安全のエキスパート①	消火と救命に全力をつくす	
4	36	職場体験学習にすぐ役立つ本⑫	公共の職場 消防署・市役所・自衛隊	
5	53	はたらくじどうしゃ①	きんきゆう自動車	
6	31	新・みぢかなくらしと地方行政⑥	警察署	公立図書館
7	31	楽しい調べ学習シリーズ	よくわかる警察	公立図書館
8	36	あこがれお仕事いっぱい!	せいふく図鑑	公立図書館
9	31	まちの施設たんけん⑥	警察署	
10	31	日本を守る安全のエキスパート⑤	犯罪や交通事故をふせぐ	
11	36	生活科ブック はたらく人びと⑧	おまわりさん	
12	366	好きから見つける	なりたい職業ガイドブック	
13	366	夢をそだてる	みんなの仕事 101	
14	366	なりたい! わくわく!	おしごとずかん	
15	53	新ニューパーフェクト⑦	はたらく自動車	
16	64	はたらく犬③	警察犬・爆発物そう査犬・麻薬犬・災害救助犬・地雷犬	
17	913キ	おしごとのおはなし (警察官)	交番のヒーロー	